

3. 財務の概要

(1) 決算の概要

①貸借対照表関係

ア) 貸借対照表の状況と経年比較

(単位:千円)

科目名	前年度末 ①	本年度末 ②	増減額 ②-①	増減率(%) ②/①
資産の部				
固定資産	50,296,145	50,893,765	597,621	101.2%
有形固定資産	29,454,345	28,256,844	△ 1,197,501	95.9%
土地	11,269,562	10,814,899	△ 454,662	96.0%
建物	14,471,295	13,822,033	△ 649,262	95.5%
構築物	239,842	209,349	△ 30,492	87.3%
教育研究用機器備品	1,430,435	1,357,058	△ 73,377	94.9%
管理用機器備品	128,954	108,644	△ 20,310	84.3%
図書	1,909,823	1,897,603	△ 12,220	99.4%
車輛	3,951	3,873	△ 78	98.0%
舟艇	485	458	△ 26	94.4%
建設仮勘定	0	42,927	42,927	
特定資産	20,558,349	22,262,021	1,703,673	108.3%
第3号基本金引当特定資産	1,101,770	1,101,770	0	100.0%
退職給与引当特定資産	2,579,261	2,600,000	20,739	100.8%
減価償却引当特定資産	9,121,700	10,022,036	900,336	109.9%
施設拡充引当特定資産	4,801,362	5,102,593	301,231	106.3%
教育活動充実引当特定資産	2,458,400	2,758,400	300,000	112.2%
奨学基金引当特定資産	278,636	431,917	153,282	155.0%
奨学資金引当特定資産	217,220	245,305	28,085	112.9%
その他の固定資産	283,451	374,900	91,449	132.3%
保証金	499	499	0	100.0%
電話加入権	6,126	6,126	0	100.0%
ソフトウェア	29,916	20,214	△ 9,702	67.6%
ソフトウェア仮勘定	55,000	55,000	0	100.0%
有価証券	190,910	292,062	101,152	153.0%
長期貸付金	1,000	1,000	0	100.0%
流動資産	4,130,962	3,751,810	△ 379,152	90.8%
現金預金	3,649,385	3,380,227	△ 269,159	92.6%
未収入金	375,823	306,217	△ 69,606	81.5%
短期貸付金	500	0	△ 500	
有価証券	98,598	61,428	△ 37,170	62.3%
前払金	6,656	3,937	△ 2,719	59.1%
立替金	0	2	2	
資産の部合計	54,427,107	54,645,576	218,469	100.4%
負債の部／純資産の部				
固定負債	4,128,130	4,037,408	△ 90,722	97.8%
長期未払金	28,617	0	△ 28,617	
退職給与引当金	4,019,214	3,957,108	△ 62,105	98.5%
預り保証金	300	300	0	100.0%
土地長期預り保証金	80,000	80,000	0	100.0%
流動負債	1,785,498	1,822,190	36,691	102.1%
未払金	204,925	242,208	37,284	118.2%
前受金	1,456,536	1,466,779	10,244	100.7%
預り金	124,038	113,202	△ 10,836	91.3%
負債の部合計	5,913,629	5,859,598	△ 54,031	99.1%
基本金	52,679,535	52,205,830	△ 473,705	99.1%
第1号基本金	50,822,765	50,349,060	△ 473,705	99.1%
第3号基本金	1,101,770	1,101,770	0	100.0%
第4号基本金	755,000	755,000	0	100.0%
繰越収支差額	△ 4,166,057	△ 3,419,853	746,204	82.1%
翌年度繰越収支差額	△ 4,166,057	△ 3,419,853	746,204	82.1%
純資産の部合計	48,513,478	48,785,978	272,499	100.6%
負債及び純資産の部合計	54,427,107	54,645,576	218,469	100.4%

注) 千円単位で表示するに当たり、千円未満を四捨五入しているため、合計等において差異が生じる場合がある。

1. 資産の部

固定資産は、前年度末より5億98百万円増の508億94百万円となった。

有形固定資産は、主に八王子キャンパス土地一部売却とそれに伴う構築物の除却及び減価償却による資産価値の減少により、前年度末より11億98百万円減となった。

特定資産は、減価償却引当特定資産への繰入等により前年度末より17億4百万円増の222億62百万円となった。

流動資産は、現金預金、未収入金、有価証券等で、前年度末より3億79百万円減の37億52百万円となった。

2. 負債の部

固定負債は、退職給与引当金の減少等により、前年度末より91百万円減の40億37百万円となった。

負債の部合計としては、前年度末より54百万円減の58億60百万円となった。

3. 純資産の部

基本金は、第1号基本金における土地、構築物及び教育研究用機器備品の除却等により、前年度末より4億74百万円減の522億6百万円となった。

繰越収支差額は、前年度末から7億46百万円改善し、本年度末は△34億20百万円となった。

貸借対照表経年比較表

資産の部

(単位 千円)

科目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
固定資産	48,733,897	49,234,977	50,063,011	50,296,145	50,893,765
有形固定資産	31,722,079	30,773,198	29,815,908	29,454,345	28,256,844
特定資産	16,944,238	18,289,704	19,954,200	20,558,349	22,262,021
その他の固定資産	67,580	172,075	292,903	283,451	374,900
流動資産	4,105,863	4,122,003	3,671,648	4,130,962	3,751,810
資産の部合計	52,839,760	53,356,980	53,734,659	54,427,107	54,645,576

負債の部

科目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
固定負債	4,103,718	4,116,110	4,149,798	4,128,130	4,037,408
流動負債	1,983,095	1,897,296	1,737,533	1,785,498	1,822,190
負債の部合計	6,086,813	6,013,405	5,887,331	5,913,629	5,859,598

純資産の部

科目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
基本金	51,883,242	52,193,103	52,422,975	52,679,535	52,205,830
繰越収支差額	△ 5,130,295	△ 4,849,528	△ 4,575,647	△ 4,166,057	△ 3,419,853
純資産の部合計	46,752,947	47,343,574	47,847,328	48,513,478	48,785,978
負債及び純資産の部合計	52,839,760	53,356,980	53,734,659	54,427,107	54,645,576

※ 千円単位で表示するに当たり、千円未満を四捨五入しているため、合計等において差異が生じる場合がある。

イ) 財務比率の経年比較

				2020	2021	2022	2023	2024	全国平均
自己資金は 充実させているか	純資産構成比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{総負債} + \text{純資産}}$	△	88.5%	88.7%	89.0%	89.1%	89.3%	88.2%
	繰越収支差額構成比率	$\frac{\text{繰越収支差額}}{\text{総負債} + \text{純資産}}$	△	-9.7%	-9.1%	-8.5%	-7.7%	-6.3%	-17.0%
	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	△	99.5%	99.7%	99.9%	99.9%	99.9%	97.5%
資産構成は どうなっているか	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	▼	92.2%	92.3%	93.2%	92.4%	93.1%	85.8%
	特定資産構成比率	$\frac{\text{特定資産}}{\text{総資産}}$	△	32.1%	34.3%	37.1%	37.8%	40.7%	23.6%
	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	△	7.8%	7.7%	6.8%	7.6%	6.9%	14.2%
負債の割合はどうか	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	▼	11.5%	11.3%	11.0%	10.9%	10.7%	11.8%
	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債} + \text{純資産}}$	▼	7.8%	7.7%	7.7%	7.6%	7.4%	6.4%
	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総負債} + \text{純資産}}$	▼	3.8%	3.6%	3.2%	3.3%	3.3%	5.3%
長期資金で固定資産は 賄われているか	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産}}$	▼	104.2%	104.0%	104.6%	103.7%	104.3%	97.3%
	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産} + \text{固定負債}}$	▼	95.8%	95.7%	96.3%	95.5%	96.3%	90.6%
負債に備える資産が 蓄積されているか	内部留保資産比率	$\frac{\text{運用資産}^{\text{※2}} - \text{総負債}}{\text{総資産}}$	△	27.7%	30.4%	33.0%	34.1%	36.8%	28.2%
	運用資産余裕比率 ^{※1}	$\frac{\text{運用資産} - \text{外部負債}^{\text{※3}}}{\text{経常支出}}$	△	1.8	2.0	2.1	2.1	2.2	2.0
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	△	207.0%	217.3%	211.3%	231.4%	205.9%	267.1%
	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	△	227.4%	236.1%	230.9%	250.6%	230.5%	390.9%
運用資産の保有状況は どうなっているか	積立率	$\frac{\text{運用資産}}{\text{要積立額}^{\text{※4}}}$	△	61.7%	64.1%	65.9%	66.9%	69.7%	75.9%

(注) 算出式は新基準(2015～)の財務比率算出式になっている。

全国平均、△は高い値が望ましい、▼は低い値が望ましい、については日本私立学校振興・共済事業団発行の『今日の私学財政:2024年度版』(医歯系法人を除く)から引用。

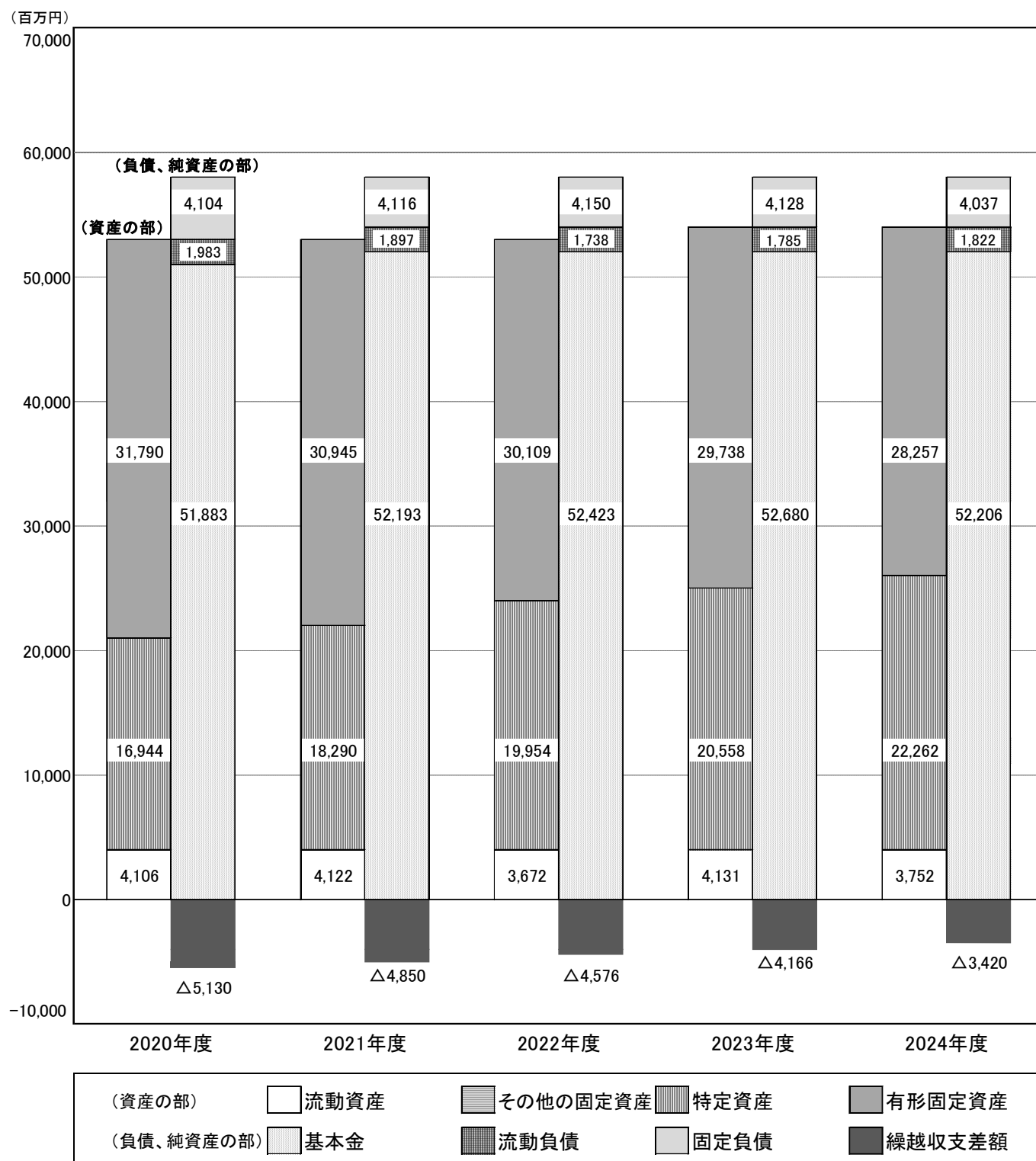
※1 運用資産余裕比率の単位は(年)である。

※2 運用資産＝現金預金＋特定資産＋有価証券(固定資産)＋有価証券(流動資産)

※3 外部負債＝借入金＋学校債＋未払金＋手形債務

※4 要積立額＝減価償却累計額＋退職給与引当金＋第2号基本金＋第3号基本金

図1 貸借対照表の構成比率の経年推移



【補足説明】

貸借対照表の左側（借方）には、学校が有する固定資産、預金などの資産が表示される。学校法人が持っているプラスの財産の一覧である。右側（貸方）には、財産の支払方法、言い換えれば資金調達方法が表示される。負債は借入金等の「他人資本」、純資産は「自己資本」を表している。この貸借対照表は、会計年度末時点での残高を示している。資金収支計算書、事業活動収支計算書が単年度の活動の集計であるのに対し、貸借対照表は学校法人設立以来累計された資産、負債、純資産の残高を表している。

グラフでは、各年度末時点の資産の合計を左の棒に、負債と純資産の合計を右の棒にて表示している。この2本の積み上げ棒グラフの高さの差が、毎年度累積された「繰越収支差額」となる。「資産の部」＜「負債、純資産の部」となると翌年度への繰越収支差額がマイナスであるということになる。貸借対照表の翌年度繰越収支差額は、事業活動収支計算書における翌年度繰越収支差額と一致する。

②資金収支計算書関係

ア) 資金収支の状況と経年比較

資金収支計算書

(単位:千円)

	科目名	説明 番号	2023年度 決算①	2024年度				対2023年度	
				予算②	決算③	増減額 ③－②	増減率(%) ③／②	増減額 ③－①	増減率(%) ③／①
A	収入の部	学生生徒等納付金収入 1	9,284,744	8,864,448	8,857,565	△ 6,883	99.9%	△ 427,179	95.4%
		手数料収入 2	197,046	212,284	202,595	△ 9,689	95.4%	5,549	102.8%
		寄付金収入 3	57,412	40,100	41,798	1,698	104.2%	△ 15,614	72.8%
		補助金収入 4	2,182,698	2,351,907	2,486,746	134,839	105.7%	304,048	113.9%
		資産売却収入 5	22,422	253,700	256,735	3,035	101.2%	234,313	1145.0%
		付随事業・収益事業収入	39,609	47,954	46,316	△ 1,639	96.6%	6,707	116.9%
		受取利息・配当金収入 6	177,476	185,600	195,892	10,292	105.5%	18,416	110.4%
		雑収入 7	325,242	347,158	409,075	61,917	117.8%	83,833	125.8%
		借入金等収入	0	0	0	0		0	
		前受金収入	1,456,536	1,367,635	1,466,779	99,144	107.2%	10,243	100.7%
		その他の収入 8	1,210,390	1,009,423	1,010,229	806	100.1%	△ 200,161	83.5%
		資金収入調整勘定	△ 1,852,208	△ 1,719,517	△ 1,762,753	△ 43,236	102.5%	89,455	95.2%
		前年度繰越支払資金	3,408,331	3,649,385	3,649,385	0	100.0%	241,054	107.1%
	収入の部合計		16,509,698	16,610,077	16,860,363	250,285	101.5%	350,665	102.1%
B	支出の部	人件費支出 9	6,716,230	6,868,477	6,854,446	△ 14,031	99.8%	138,216	102.1%
		教育研究経費支出 10	3,091,756	3,307,437	3,054,151	△ 253,287	92.3%	△ 37,605	98.8%
		管理経費支出 11	635,241	804,671	721,837	△ 82,834	89.7%	86,596	113.6%
		借入金等利息支出	1,118	717	717	0	100.0%	△ 401	64.1%
		借入金等返済支出	0	0	0	0		0	
		施設関係支出 12	542,864	189,250	186,485	△ 2,765	98.5%	△ 356,379	34.4%
		設備関係支出 13	236,441	248,318	158,225	△ 90,093	63.7%	△ 78,216	66.9%
		資産運用支出 14	1,658,949	1,976,209	2,504,018	527,809	126.7%	845,069	150.9%
		その他の支出	160,247	213,775	220,505	6,730	103.1%	60,258	137.6%
		〔 予備費 〕		(37,464)					
				62,536		△ 62,536			
		資金支出調整勘定	△ 182,534	△ 135,273	△ 220,248	△ 84,975	162.8%	△ 37,714	120.7%
		翌年度繰越支払資金	3,649,385	3,073,960	3,380,227	306,266	110.0%	△ 269,158	92.6%
	支出の部合計		16,509,698	16,610,077	16,860,363	250,285	101.5%	350,665	102.1%

当期の資金収入: Aの合計	13,101,367
当期の資金支出: Bの合計	12,860,312
支払資金の増減額 A-B	241,055

13,210,977
13,480,136
△ 269,159

注) 千円単位で表示するに当たり、千円未満を四捨五入しているため、合計等において差異が生じる場合がある。

当年度の活動を通して、支払資金は2億69百万円減少し、翌年度への繰越支払資金は、33億80百万円となった。主な科目における説明は、次の通りである、なお、説明文の順番は表中の説明番号と対応している。

【収入の部】

1. 学生生徒等納付金収入

予算比 99.9 %の 88 億 58 百万円
(前年度決算比 △4 億 27 百万円)

主な要因は、高等学校等授業料軽減助成金 4 億 5 百万円交付に伴う減額である。2024 年 5 月 1 日現在の学生生徒園児数は、8,623 名(前年度比 107 名減)であった。

2. 手数料収入

予算比 95.4 %の 2 億 3 百万円
(前年度決算比 +6 百万円)

2025 年度の志願者数(延べ)は 7,989 名(前年度比 97 名増)であった。その内、大学・短期大学では 5,948 名(前年度比 256 名増)であり、検定料収入は増加した。

3. 寄付金収入

予算比 104.2 %の 42 百万円
(前年度決算比 △16 百万円)

特別寄付金は 42 百万円であった。その内訳はフューチャーズ募金 39 百万円等である。

4. 補助金収入

予算比 105.7 %の 24 億 87 百万円
(前年度決算比 +3 億 4 百万円)

国庫補助金は、9 億 30 百万円であった。大学・短期大学では、私立大学等改革総合支援事業タイプ 1、タイプ 3 (プラットフォーム型) に選定された。地方公共団体補助金は 15 億 57 百万円であった。このうち併設校の経常費補助金は、10 億 75 百万円である。

5. 資産売却収入

予算比 101.2%の 2 億 57 百万円
(前年度決算比 +2 億 34 百万円)

八王子キャンパス旧二中高側校地の売却収入は 1 億 58 百万円である。

6. 受取利息・配当金収入

予算比 105.5 %の 1 億 96 百万円
(前年度決算比 +18 百万円)

第 3 号基本金引当特定資産運用収入 18 百万円の他、新たに購入した債券の利息収入等による増である。

7. 雑収入

予算比 117.8 %の 4 億 9 百万円
(前年度決算比 +84 百万円)

私立大学退職金財団交付金 2 億 30 百万円、私学財団退職交付金 1 億 32 百万円を含む。

8. その他の収入

予算比 100.1 %の 10 億 10 百万円
(前年度決算比 △2 億円)

特定資産 6 億 33 百万円を取崩し当年度の収入とした。

用途に応じた引当特定資産により、2 号館無線 LAN 機器更新、神田 1 号館 AV 設備更新工事、神田本館・1 号館 LED 化工事、神田本館冷温水発生機オーバーホール等を行った。

【支出の部】

9. 人件費支出

予算比 99.8 %の 68 億 54 百万円
(前年度決算比 +1 億 38 百万円)

教員人件費 48 億 64 百万円、職員人件費 14 億 5 百万円、役員報酬 40 百万円、退職金 5 億 46 百万円となり、前年度比較で教員人件費は 37 百万円増、職員人件費は 35 百万円増、役員報酬は 2 百万円減、退職金は 69 百万円増となった。

10. 教育研究経費支出

予算比 92.3 %の 30 億 54 百万円
(前年度決算比 △38 百万円)

主な支出は、奨学費、中期計画執行予算、その他施設修繕費、消耗品費、光熱水費等の経常的な教育研究経費である。

11. 管理経費支出

予算比 89.7 %の 7 億 22 百万円
(前年度決算比 +87 百万円)

2026 年 4 月児童学部開設に係る広告費 38 百万円の他、教育研究経費同様の経常的な管理経費である。

12. 施設関係支出

予算比 98.5 %の 1 億 86 百万円
(前年度決算比 △3 億 56 百万円)

神田本館生活科学科改修工事、神田本館・1 号館 LED 化工事、神田一ツ橋キャンパスグランドデザイン基本設計業務料、神田本館冷温水発生機オーバーホール等を実施した。

13. 設備関係支出

予算比 63.7 %の 1 億 58 百万円
(前年度決算比 △78 百万円)

教育研究用機器備品支出は、2 号館無線 LAN 機器更新、教育環境充実のための機器備品等である。管理用機器備品支出は、食堂券売機電子マネーリーダー取付等である。

14. 資産運用支出

予算比 126.7 %の 25 億 4 百万円
(前年度決算比 +8 億 45 百万円)

用途に応じた引当特定資産へ 23 億 40 百万円を組み入れた。

資金収支経年比較表

(収入の部)

(単位 千円)

科目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
学生生徒等納付金収入	8,567,460	8,781,234	9,059,241	9,284,744	8,857,565
手数料収入	253,343	221,536	213,919	197,046	202,595
寄付金収入	37,760	145,860	53,641	57,412	41,798
補助金収入	2,046,414	2,041,899	2,052,157	2,182,698	2,486,746
資産売却収入	0	0	154,752	22,422	256,735
付随事業・収益事業収入	18,519	27,370	27,898	39,609	46,316
受取利息・配当金収入	93,732	131,269	150,008	177,476	195,892
雑収入	327,407	256,000	297,864	325,242	409,075
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	1,579,620	1,573,190	1,476,385	1,456,536	1,466,779
その他の収入	1,337,132	907,296	730,361	1,210,390	1,010,229
資金収入調整勘定	△ 1,995,130	△ 1,801,801	△ 1,773,661	△ 1,852,208	△ 1,762,753
前年度繰越支払資金	3,495,309	3,592,730	3,714,836	3,408,331	3,649,385
収入の部合計	15,761,567	15,876,582	16,157,402	16,509,698	16,860,363

(支出の部)

科目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
人件費支出	6,369,028	6,436,460	6,537,735	6,716,230	6,854,446
教育研究経費支出	3,263,625	2,595,462	2,913,804	3,091,756	3,054,151
管理経費支出	611,244	689,049	666,873	635,241	721,837
借入金等利息支出	5,000	4,087	3,180	1,118	717
借入金等返済支出	83,330	83,330	83,330	0	0
施設関係支出	33,674	102,935	99,607	542,864	186,485
設備関係支出	288,040	340,938	99,304	236,441	158,225
資産運用支出	1,642,517	1,893,220	2,354,572	1,658,949	2,504,018
その他の支出	89,751	236,413	138,702	160,247	220,505
資金支出調整勘定	△ 217,370	△ 220,148	△ 148,036	△ 182,534	△ 220,248
翌年度繰越支払資金	3,592,730	3,714,836	3,408,331	3,649,385	3,380,227
支出の部合計	15,761,567	15,876,582	16,157,402	16,509,698	16,860,363

※ 千円単位で表示するに当たり、千円未満を四捨五入しているため、合計等において差異が生じる場合がある。

イ) 活動区分資金収支計算書の状況と経年比較

活動区分資金収支計算書とは、資金収支計算書に記載される資金収入および資金支出の決算額を、教育活動（A）、施設整備等活動（B）、その他の活動（C）（主に財務活動）に区分して記載している。

この区分経理は、企業会計のキャッシュ・フロー計算書に相当するもので、区分ごとの資金の増加や減少を明確に表示する。教育活動資金収支差額（A）は、学校の本来活動における収支差額でプラスになることが望ましいと言われている。

活動区分資金収支計算書の経年比較

(単位：千円)

科 目			2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
教育活動による資金収支(A)	収入	学生生徒等納付金収入	8,567,460	8,781,234	9,059,241	9,284,744	8,857,565
		手数料収入	253,343	221,536	213,919	197,046	202,595
		特別寄付金収入	11,660	86,460	53,641	57,412	41,798
		一般寄付金収入	26,100	15,500	0	0	0
		経常費等補助金収入	2,021,505	2,008,573	2,049,439	1,985,001	2,448,878
		付随事業収入	18,519	27,370	27,898	39,609	46,316
		雑収入	327,407	256,000	288,601	323,289	406,698
	教育活動資金収入計		11,225,994	11,396,672	11,692,739	11,887,101	12,003,850
	支出	人件費支出	6,369,028	6,436,460	6,537,735	6,716,230	6,854,446
		教育研究経費支出	3,263,625	2,595,462	2,913,804	3,091,756	3,054,151
		管理経費支出	611,077	689,049	666,873	634,581	721,837
		教育活動資金支出計	10,243,730	9,720,970	10,118,412	10,442,567	10,630,433
差引		982,264	1,675,702	1,574,327	1,444,534	1,373,417	
調整勘定等		23,474	76,441	△ 46,660	△ 58,239	19,548	
教育活動資金収支差額		1,005,738	1,752,143	1,527,667	1,386,295	1,392,965	
施設整備等活動による資金収支(B)	収入	施設設備寄付金収入	0	43,900	0	0	0
		施設設備補助金収入	24,909	33,326	2,718	197,697	37,868
		施設設備売却収入	0	0	0	0	158,300
		施設拡充引当特定資産取崩収入	34,000	92,000	55,000	46,000	71,000
		減価償却引当特定資産取崩収入	793,000	342,000	435,000	944,000	540,100
		教育活動充実引当特定資産取崩収入	24,000	73,000	17,000	3,000	22,000
		施設整備等活動資金収入計	875,909	584,226	509,718	1,190,697	829,268
	支出	施設関係支出	33,674	102,935	99,607	542,864	186,485
		設備関係支出	288,040	340,938	99,304	236,441	158,225
		施設拡充引当特定資産繰入支出	200,000	350,000	300,000	240,000	371,000
		減価償却引当特定資産繰入支出	1,200,000	1,300,000	1,456,000	1,086,000	1,440,100
		教育活動充実引当特定資産繰入支出	200,000	200,000	300,000	200,000	322,000
		施設整備等活動資金支出計	1,921,714	2,293,873	2,254,911	2,305,305	2,477,810
	差引		△ 1,045,805	△ 1,709,647	△ 1,745,193	△ 1,114,608	△ 1,648,542
	調整勘定等		174,086	77,879	△ 18,736	△ 109,612	70,754
	施設整備等活動資金収支差額		△ 871,719	△ 1,631,768	△ 1,763,929	△ 1,224,221	△ 1,577,788
小計(A+B)			134,020	120,375	△ 236,262	162,074	△ 184,823
その他の活動による資金収支(C)	収入	有価証券売却収入	0	0	154,752	22,422	98,435
		貸付金回収収入	688	951	705	1,188	1,000
		預り金受入収入	0	2,531	0	15,420	0
		立替金受入収入	118	450	475	312	306
		小計	806	3,933	155,933	39,341	99,741
		受取利息・配当金収入	93,732	131,269	150,008	177,476	195,892
		為替差益	0	0	9,263	1,953	2,377
	その他の活動資金収入計		94,538	135,202	315,203	218,770	298,010
	支出	借入金等返済支出	83,330	83,330	83,330	0	0
		有価証券購入支出	29,466	36,360	177,610	56,603	163,784
		退職給与引当特定資産繰入支出	0	0	0	0	25,940
		奨学基金引当特定資産繰入支出	0	0	0	0	153,109
		奨学資金引当特定資産繰入支出	13,051	6,860	120,963	76,346	28,085
		貸付金支払支出	1,650	1,450	250	750	500
		預り金支払支出	190	0	2,860	0	10,836
		立替金支払支出	0	450	475	312	308
		小計	127,686	128,451	385,488	134,011	382,562
		借入金等利息支出	5,000	4,087	3,180	1,118	717
		過年度修正支出	166	0	0	660	0
	その他の活動資金支出計		132,853	132,538	388,668	135,789	383,278
	差引		△ 38,315	2,664	△ 73,464	82,982	△ 85,268
	調整勘定等		1,715	△ 932	3,221	△ 4,001	932
	その他の活動資金収支差額		△ 36,599	1,732	△ 70,243	78,980	△ 84,336
支払資金の増減額(A)+(B)+(C)			97,420	122,107	△ 306,506	241,055	△ 269,159
前年度繰越支払資金			3,495,309	3,592,730	3,714,836	3,408,331	3,649,385
翌年度繰越支払資金			3,592,730	3,714,836	3,408,331	3,649,385	3,380,227

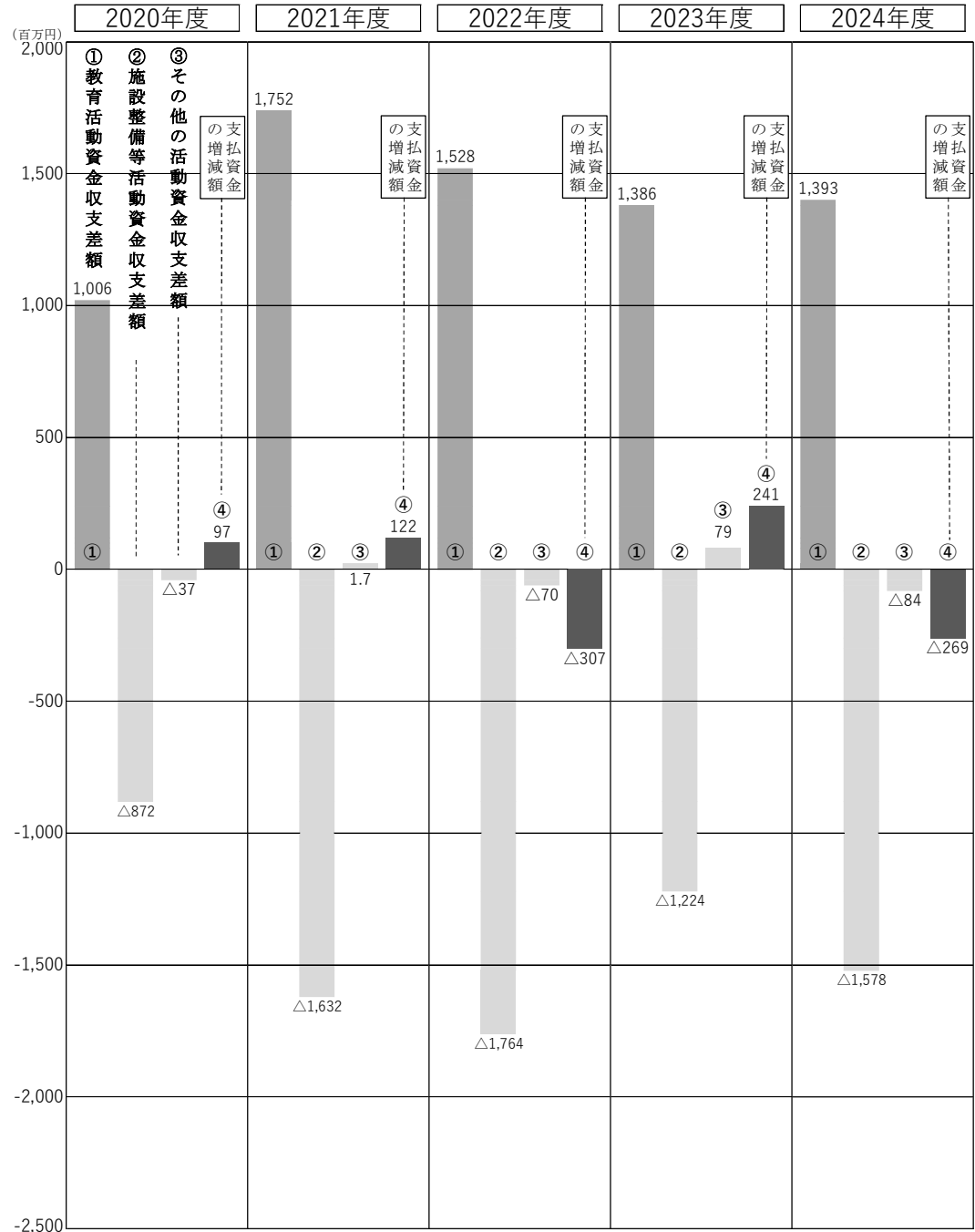
注) 千円単位で表示するに当たり、千円未満を四捨五入しているため、合計等において差異が生じる場合がある。

ウ) 財務比率の経年比較

		2020	2021	2022	2023	2024	全国 平均
教育活動で キャッシュフローを 生み出しているか	教育活動資金 収支差額比率	$\frac{\text{教育活動資金収支差額}}{\text{教育活動資金収入計}}$					
		9.0%	15.4%	13.1%	11.7%	11.6%	12.7%

(注) 「比率はプラスであることが望ましい」「全国平均」ともに事業団『今日の私学財政』2024年度版から引用

図2. 支払資金の増減額と活動区分ごとの収支差額経年比較



【補足説明】

その会計年度の事業活動によって生じたすべての収入と支出とその年度末時点における支払資金の増減事由を説明する計算書が「資金収支計算書」である。資金収支計算書を組み替えて、資金の収入と支出を①教育活動、②施設設備等活動、③その他の活動の3つに区分した「活動区分資金収支計算書」では、学校法人経営において、①教育活動でどのくらいの余剰資金を生み出しているかが重要であるとされている。

このグラフでは、3つの区分それぞれの収支差額を①②③の棒グラフ（グレー）で表示し、各年度の支払資金の増減額を④の棒グラフ（黒色）で表示している。

③事業活動収支計算書関係

ア) 事業活動収支計算書の状況と経年比較

事業活動収支計算書

(単位:千円)

科 目 名			説明 番号	2023年度 決算①	2024年度				対2023年度	
					予算②	決算③	増減額 ③－②	増減率(%) ③／②	増減額 ③－①	増減率(%) ③／①
教育活動収支	収入	学生生徒等納付金	9,284,744	8,864,448	8,857,565	△ 6,883	99.9%	△ 427,179	95.4%	
		手数料	197,046	212,284	202,595	△ 9,689	95.4%	5,549	102.8%	
		寄付金 1	69,040	44,500	46,867	2,367	105.3%	△ 22,173	67.9%	
		経常費等補助金	1,985,001	2,313,209	2,448,878	135,669	105.9%	463,877	123.4%	
		付随事業収入	39,609	47,954	46,316	△ 1,639	96.6%	6,707	116.9%	
		雑収入	323,334	347,158	406,698	59,540	117.2%	83,364	125.8%	
		教育活動収入計	11,898,774	11,829,553	12,008,919	179,366	101.5%	110,145	100.9%	
	支出	人件費 2	6,722,772	6,818,566	6,792,341	△ 26,225	99.6%	69,569	101.0%	
		(うち 退職給与引当金繰入額)	474,386	457,144	483,850	26,705	105.8%	9,464	102.0%	
		(うち 退職金)	9,479	0	0	0		△ 9,479		
		教育研究経費 3	4,131,883	4,337,757	4,084,550	△ 253,207	94.2%	△ 47,333	98.9%	
		(うち 減価償却額)	1,028,500	1,030,320	1,025,331	△ 4,989	99.5%	△ 3,169	99.7%	
		管理経費 4	669,271	841,829	757,510	△ 84,319	90.0%	88,239	113.2%	
		(うち 減価償却額)	34,690	37,158	35,871	△ 1,287	96.5%	1,181	103.4%	
		徴収不能額等	0	0	0	0		0		
		教育活動支出計	11,523,927	11,998,152	11,634,401	△ 363,751	97.0%	110,474	101.0%	
		教育活動収支差額	374,847	△ 168,599	374,518	543,117	322.1%	△ 329	99.9%	
教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	171,827	185,600	193,361	7,761	104.2%	21,534	112.5%	
		その他の教育活動外収入	10,983	0	2,377	2,377		△ 8,606	21.6%	
		教育活動外収入計	182,810	185,600	195,738	10,138	105.5%	12,928	107.1%	
	支出	借入金等利息	1,118	717	717	0	100.0%	△ 401	64.1%	
		その他の教育活動外支出	0	0	2,298	2,298		2,298		
		教育活動外支出計	1,118	717	3,014	2,298	420.4%	1,896	269.6%	
教育活動外収支差額	181,692	184,883	192,723	7,840	104.2%	11,031	106.1%			
経常収支差額			556,539	16,284	567,241	550,957	3483.4%	10,702	101.9%	
特別収支	収入	資産売却差額	0	0	0	0		0		
		その他の特別収入 5	202,727	44,198	46,454	2,256	105.1%	△ 156,273	22.9%	
		特別収入計	202,727	44,198	46,454	2,256	105.1%	△ 156,273	22.9%	
	支出	資産処分差額 6	92,456	349,317	341,196	△ 8,122	97.7%	248,740	369.0%	
		その他の特別支出	660	0	0	0		△ 660		
		特別支出計	93,116	349,317	341,196	△ 8,122	97.7%	248,080	366.4%	
		特別収支差額	109,611	△ 305,119	△ 294,742	10,378	96.6%	△ 404,353	368.9%	
〔 予備費 〕				(37,464)						
基本金組入前当年度収支差額			666,150	△ 351,371	272,499	623,870	177.6%	△ 393,651	40.9%	
基本金組入額合計				△ 256,560	0	0		256,560		
当年度収支差額				409,590	△ 351,371	272,499	623,870	177.6%	△ 137,091	66.5%
前年度繰越収支差額				△ 4,575,647	△ 4,166,057	△ 4,166,057	0	100.0%	409,590	91.0%
基本金取崩額				0	17,658	473,705	456,047	2682.7%	473,705	
翌年度繰越収支差額				△ 4,166,057	△ 4,499,770	△ 3,419,853	1,079,917	76.0%	746,204	82.1%
(参考)										
事業活動収入計				12,284,311	12,059,351	12,251,111	191,760	101.6%	△ 33,200	99.7%
事業活動支出計				11,618,161	12,410,722	11,978,611	△ 432,111	96.5%	360,450	103.1%

注) 千円単位で表示するに当たり、千円未満を四捨五入しているため、合計等において差異が生じる場合がある。

○基本金組み入れ額の内訳

- 第1号基本金 4億74百万円の取崩 (当年度除却に伴う取崩)
- 第2号基本金 当年度組入額なし (将来取得する固定資産の取得に充てる預金等の資産の組入額)
- 第3号基本金 当年度組入額なし (学校法人共立女子学園国際交流基金)
- 第4号基本金 当年度組入額なし (恒常的に保持すべき資金として定められた額の組入額)

※事業活動収支計算書特有の科目について説明は以下のとおりである。

【教育活動収支】

＜収入＞

1. 寄付金

予算比 105.3%の 47 百万円

(前年度決算比 △22 百万円)

寄付金には、特別寄付金 42 百万円の他、現物寄付用品 5 百万円を含む。

＜支出＞

2. 人件費

予算比 99.6%の 67 億 92 百万円

(前年度決算比 +70 百万円)

人件費には、退職給与引当金繰入額 4 億 84 百万円を含む。

3. 教育研究経費

予算比 94.2%の 40 億 85 百万円

(前年度決算比 △47 百万円)

教育研究経費には減価償却額 10 億 25 百万円を含む。

4. 管理経費

予算比 90.0%の 7 億 58 百万円

(前年度決算比 +88 百万円)

管理経費には、減価償却額 36 百万円を含む。

【特別収支】

＜収入＞

5. その他の特別収入

予算比 105.1%の 46 百万円

(前年度決算比 △1 億 56 百万円)

現物寄付教育研究用備品 9 百万円、デジタル教育環境整備、省エネ設備等導入事業等の施設設備補助金 38 百万円を計上した。

＜支出＞

6. 資産処分差額

予算比 97.7%の 3 億 41 百万円

(前年度決算比 +2 億 49 百万円)

八王子キャンパス旧二中高側校地売却による土地処分差額 2 億 96 百万円、構築物の除却による構築物処分差額 15 百万円、図書処分差額 18 百万円等を計上した。

事業活動収支は、事業活動収入計 122 億 51 百万円、事業活動支出計 119 億 79 百万円となった。経常収支差額は 5 億 67 百万円、基本金組入前当年度収支差額は 2 億 72 百万円の収入超過となった。

当年度収支差額は 2 億 72 百万円の収入超過となり、翌年度への繰越収支差額は前年度末の△41 億 66 百万円から△34 億 20 百万円に改善した。

事業活動収支経年比較表

教育活動収支	収入事業活動の部	科目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
		学生生徒等納付金	8,567,460	8,781,234	9,059,241	9,284,744	8,857,565
		手数料	253,343	221,536	213,919	197,046	202,595
		寄付金	46,116	106,919	64,884	69,040	46,867
		経常費等補助金	2,021,505	2,008,573	2,049,439	1,985,001	2,448,878
		付随事業収入	18,519	27,370	27,898	39,609	46,316
		雑収入	327,407	256,000	288,601	323,334	406,698
	教育活動収入計		11,234,350	11,401,632	11,703,981	11,898,774	12,008,919
	支出事業活動の部	人件費	6,367,393	6,447,547	6,599,232	6,722,772	6,792,341
		教育研究経費	4,573,956	3,839,740	4,042,936	4,131,883	4,084,550
管理経費		640,993	721,137	702,594	669,271	757,510	
徴収不能額等		0	0	0	0	0	
教育活動支出計		11,582,342	11,008,423	11,344,762	11,523,927	11,634,401	
教育活動収支差額			△ 347,992	393,209	359,219	374,847	374,518
教育活動外収支	収入事業活動の部	受取利息・配当金	92,701	127,068	144,735	171,827	193,361
		その他の教育活動外収入	2,897	15,046	11,745	10,983	2,377
		教育活動外収入計	95,598	142,114	156,480	182,810	195,738
	支出事業活動の部	借入金等利息	5,000	4,087	3,180	1,118	717
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	2,298
		教育活動外支出計	5,000	4,087	3,180	1,118	3,014
		教育活動外収支差額		90,598	138,027	153,300	181,692
経常収支差額			△ 257,394	531,236	512,519	556,539	567,241
特別収支	収入事業活動の部	資産売却差額	0	0	0	0	0
		その他の特別収入	27,462	84,003	11,296	202,727	46,454
		特別収入計	27,462	84,003	11,296	202,727	46,454
	支出事業活動の部	資産処分差額	69,152	24,612	20,062	92,456	341,196
		その他の特別支出	166	0	0	660	0
		特別支出計	69,318	24,612	20,062	93,116	341,196
		特別収支差額		△ 41,856	59,391	△ 8,765	109,611
基本金組入前当年度収支差額			△ 299,250	590,627	503,754	666,150	272,499
基本金組入額合計			△ 102,825	△ 309,860	△ 229,873	△ 256,560	0
当年度収支差額			△ 402,075	280,767	273,882	409,590	272,499
前年度繰越収支差額			△ 4,728,220	△ 5,130,295	△ 4,849,528	△ 4,575,647	△ 4,166,057
基本金取崩額			0	0	0	0	473,705
翌年度繰越収支差額			△ 5,130,295	△ 4,849,528	△ 4,575,647	△ 4,166,057	△ 3,419,853

(参考)

事業活動収入計	11,357,410	11,627,749	11,871,758	12,284,311	12,251,111
事業活動支出計	11,656,661	11,037,122	11,368,004	11,618,161	11,978,611

※ 千円単位で表示するに当たり、千円未満を四捨五入しているため、合計等において差異が生じる場合がある。

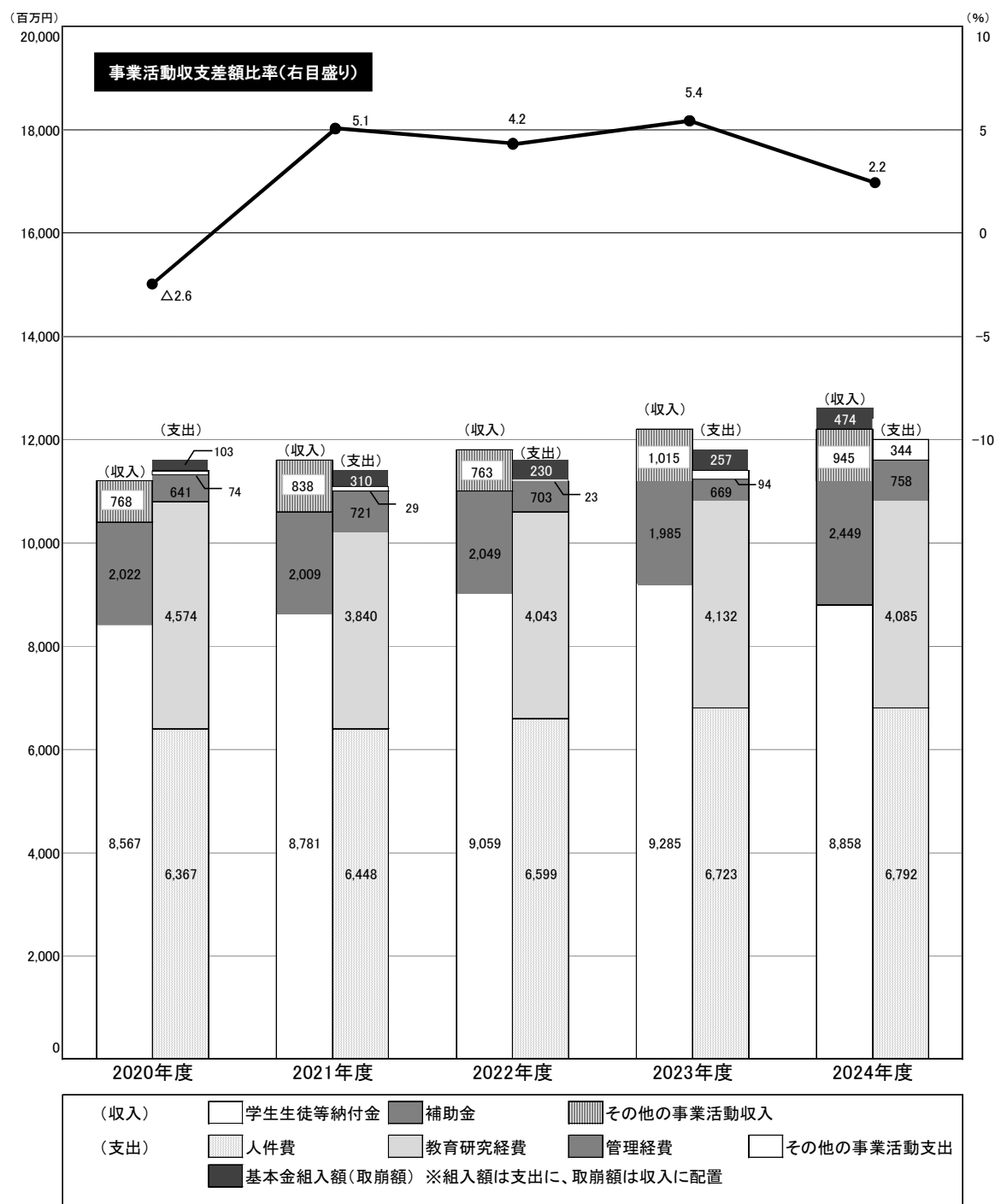
イ) 財務比率の経年比較

				2020	2021	2022	2023	2024	全国平均
経営状況はどうか	事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額 事業活動収入	△	−2.6%	5.1%	4.2%	5.4%	2.2%	4.2%
収入構成はどうか	学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金 経常収入	～	75.6%	76.1%	76.4%	76.9%	72.6%	72.9%
	補助金比率	補助金 事業活動収入	△	18.0%	17.6%	17.3%	17.8%	20.3%	14.4%
	寄付金比率	寄付金 事業活動収入	△	0.4%	1.4%	0.6%	0.6%	0.5%	2.2%
支出構成は適切であるか	人件費比率	人件費 経常収入	▼	56.2%	55.9%	55.6%	55.6%	55.7%	50.9%
	教育研究経費比率	教育研究経費 経常収入	△	40.4%	33.3%	34.1%	34.2%	33.5%	36.6%
	管理経費比率	管理経費 経常収入	▼	5.7%	6.2%	5.9%	5.5%	6.2%	8.7%
	借入金等利息比率	借入金等利息 経常収入	▼	0.04%	0.04%	0.03%	0.01%	0.01%	0.10%
収入と支出のバランスはとれているか	人件費依存率	人件費 学生生徒等納付金	▼	74.3%	73.4%	72.8%	72.4%	76.7%	69.8%
	基本金組入後収支比率	事業活動支出 事業活動収入-基本金組入額	▼	103.6%	97.5%	97.6%	96.6%	97.8%	106.1%
	経常収支差額比率	経常収支差額 経常収入	△	−2.3%	4.6%	4.3%	4.6%	4.6%	3.5%

(注) 算出式は新基準(2015～)の財務比率算出式になっている。

全国平均、△は高い値が望ましい、▼は低い値が望ましい、～はどちらともいえない、については日本私立学校振興・共済事業団発行の『今日の私学財政:2024年度版』(医歯系法人を除く)から引用。

図3 事業活動収支と事業活動収支差額比率の推移



【補足説明】

事業活動収支計算書の役割は、1年間の3つの活動区分（教育活動、教育活動以外の経常的な活動、その他の活動）に集計される事業活動収入と事業活動支出の内容を明らかにすることにある。それに加え、基本金組入後の収支均衡の状態を明らかにする。この事業活動収支計算書は、一般企業の会計でいえば損益計算書に相当する。ただし、学校法人は収支均衡を目指す非営利法人であり、本来は儲けを追及していないため、利益や損失という言葉は使わず「収支差額」と表示する。

棒グラフは、事業活動収支計算書の収入と支出を経年で表示している。黒色部分の基本金組入額（取崩額）を除いた収支差額が、毎年度の事業活動における収支状況を表す（＝基本金組入前当年度収支差額）。この収支差額から基本金を組み入れた（黒色部分を含む）収支差額が、最終的な当年度の収支状況となり、学校法人の永續維持の観点からは収支均衡が求められる。折れ線グラフは、事業活動収入における（基本金組入前の）収支差額の比率を示している。学校法人経営では、基本金組入額を確保するためにこの比率をプラスにする必要がある。

(2) その他

①有価証券の状況

総括表

(単位 円)

	当年度 (2025 年 3 月 31 日)		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	1,346,910,695	1,668,995,690	322,084,995
（うち満期保有目的の債券）	(1,346,910,695)	(1,668,995,690)	(322,084,995)
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	9,757,450,809	9,398,080,450	△ 359,370,359
（うち満期保有目的の債券）	(8,696,953,476)	(8,337,583,117)	(△ 359,370,359)
合 計	11,104,361,504	11,067,076,140	△37,285,364
（うち満期保有目的の債券）	(10,043,864,171)	(10,006,578,807)	(△37,285,364)
時価のない有価証券	60,000,000		
有価証券合計	11,164,361,504		

明細表

(単位 円)

	当年度 (2025 年 3 月 31 日)		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
債券	10,043,864,171	10,006,578,807	△37,285,364
株式	0	0	0
投資信託	60,497,333	60,497,333	0
貸付信託	0	0	0
その他	1,000,000,000	1,000,000,000	0
合 計	11,104,361,504	11,067,076,140	△37,285,364
時価のない有価証券	60,000,000		
有価証券合計	11,164,361,504		

②借入金の状況

期末残高	長期借入金	0 円
	短期借入金	0 円

③学校債の状況 該当なし

④寄付金の状況

(単位 円)

当年度 (2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)		
特別寄付金	フューチャーズ募金	38,788,219
	櫻友会	1,200,000
	古本募金	97,403
	その他	1,712,435
合計		41,798,057

⑤補助金の状況

(単位 円)

国庫補助金収入	経常費補助金収入	719,548,000
	その他の国庫補助金収入	210,294,800
合計		929,842,800
地方公共団体補助金収入	経常費補助金収入	1,074,809,000
	結核予防費補助金収入	650,715
	幼稚園就園奨励費等補助金収入	846,000
	特別奨学金補助金収入	405,387,200
	その他の地方公共団体等補助金収入	73,768,854
	都内生就学促進補助金収入	1,441,200
合計		1,556,902,969

⑥収益事業の状況 該当なし

⑦関連当事者等との取引状況

ア) 関連当事者 該当なし

イ) 出資会社

当学校法人の出資割合が総出資額の2分の1以上である会社の状況は次のとおりである。

株式会社 ウィズ・ケイ

- ① 事業内容 人材派遣事業、施設総合管理事業、消耗品等調達、学生サービス事業
アウトソーシング事業、その他
- ② 資本金 10,000,000 円 (200 株)
- ③ 学校法人の出資金額等及び当該会社の総株式等に占める割合並びに当該株式の入手日
平成 13 年 3 月 16 日 10,000,000 円 200 株 100%
- ④ 当期中に学校法人が当該会社から受け入れた配当金及び寄付の金額並びに
その他の取引の額

(単位：円)

	期首残高	資金支出等	資金収入等	期末残高
当該会社への出資金等	10,000,000	0	0	10,000,000
当該会社への未払金	5,555,315	5,555,315	2,875,690	2,875,690

(単位：円)

当該会社からの受入額	寄付金	20,000,000
	自動販売機電気料	1,566,000
当該会社への支払額	施設設備管理保守委託料 他	690,631,217
	業務委託、人材派遣委託料 他	289,286,674
	備品消耗品購入額 他	187,785,950

⑤ 保証債務 なし

⑧学校法人間財務取引 該当なし

（３）経営状況の分析、経営上の成果と課題、今後の方針・対応方策

本学では、安定した財政基盤を確立するため、「第三期中期計画（2023年度～2027年度）」を策定した。その中で、財政の評価指標として、決算における基本金組入前当年度収支差額を収入超過とすることを目標に掲げている。

<経常収支差額（比率）>

2024年度：＋5億6,700万円（4.65%）（2023年度：＋5億5,700万円（4.61%））となり、4年連続で4%台となった。主な要因は以下のとおりである。

【収入】

学生生徒等納付金は、前年度比4億2,700万円減の88億5,800万円となった。一方、経常費等補助金は、前年度比4億6,400万円増の24億4,900万円となった。これは、東京都授業料軽減助成金の所得制限が撤廃されたことにより、同補助金が前年度比3億1,700万円増の4億500万円となったことが主な要因である。これに伴い、収入科目が学生生徒等納付金から経常費等補助金へ振り替えられている。また、2024年度からはビジネス学部に対する経常費補助金（約5,700万円）が新たに交付されている。

【支出】

人件費は、教職員の退職および採用状況等の影響により、前年度比7,000万円増の67億9,200万円となった。教育研究経費は、施設修繕等の実施が少なかったことから、前年度比4,700万円減の40億8,500万円となった。管理経費は、業務委託費の執行額増加および2026年4月児童学部新設に伴う広告費の増額等により、前年度比8,800万円増の7億5,800万円となった。

これらの結果、教育活動支出全体は、前年度比1億1,000万円増の116億3,400万円となった。

経年推移

（単位：百万円）

年 度	2020	2021	2022	2023	2024
経常収支差額	△257	531	513	557	567
経常収支差額比率	△2.27%	4.60%	4.32%	4.61%	4.65%

<基本金組入前当年度収支差額>

2024年度：＋2億7,200万円（2023年度：＋6億6,600万円）となり、4年連続で収入超過を達成した。

経年推移

（単位：百万円）

年 度	2020	2021	2022	2023	2024
基本金組入前当年度収支差額	△299	591	504	666	272

<特定資産の積立状況>

第三期中期計画において、中長期的な資金需要に基づいて特定資産の積立を計画的に行うことを評価指標に定め、アクションプランとして「5年間で50億円の積立」を目標としている。その計画に基づき、2024年度末時点で約20億円を積み立てた。

経年推移

（単位：百万円）

年 度	2020	2021	2022	2023	2024
特定資産残高	16,944	18,290	19,954	20,558	22,262
第三期中期計画積立累計額※	－	－	－	533	2,033

※第三期中期計画期間における各種引当特定資産（減価償却・施設拡充・教育活動充実）の積立累計額。

<今後の方針、対応方策>

本学の収支構造をみると、事業活動収入に占める学生生徒等納付金の割合が70%を超え、学納金に大きく依存している。そのため、安定的な財政基盤を確立していくためには、学生・生徒・園児の安定的な確保に努めなければならない。その反面、学納金以外の収入の多様化、拡充を図るために、補助金の獲得、寄付金の積極的な募集、資金運用による受取利息等の拡大を模索しなければならない。一方で、支出面においては経費の抑制と適正な支出管理を徹底し、中期計画に基づく施策の着実な遂行と、効果的な予算執行を通じて、教育研究活動の一層の充実を図っていく。

また、神田一ツ橋キャンパスグランドデザインの実現に向け、将来的に必要となる多額の資金需要を見据え、計画的かつ継続的な資金の積立を進めていく。